

ハイブリッドスタッキング用のシスコスタック ブルマネージドスイッチの機能サポート比較

目的

Cisco 350Xおよび550Xシリーズのハイブリッドスタッキング機能を使用すると、SG350XおよびSG350XG、およびSx550XおよびSG550XGデバイスを組み合わせ合わせたままデバイスをスタック内に配置します。

ユニットをハイブリッドスタックに結合するには、まずハイブリッドモードで設定する必要があります。これは、[Stack Management]ページを参照してください。

このドキュメントの目的は、SG350XとSG350XG、およびSx550XとSG550XGのスタックブルマネージドスイッチの機能サポートの比較を示すことです。

実際の設定に関する情報が必要な場合は、次の記事を参照してください。[SG350Xスイッチのスタック設定の構成](#)。

次の用語に慣れていない場合は、シスコビジネスをご覧ください。[新用語一覧](#)。

該当するデバイス

- SG350Xシリーズ
- SG350XGシリーズ
- Sx550Xシリーズ
- SG550XGシリーズ

[Software Version]

- 2.2.5.68

スタックモードの変更

スタックモードを変更するには、システムのリブートが必要です。ネイティブからハイブリッドモードに変更すると、デバイスの設定が消去されます。ネイティブからハイブリッドモードに変更する前に、コンフィギュレーションファイルを外部サーバ（たとえばTFTPまたはHTTP経由）に保存することを推奨します。

ハイブリッドスタッキングモードからネイティブスタッキングモードに変更しても、設定は消去されません。

さらに、Sx350X/Sx550Xユニットの2～4個のXGポートは、スタッキングポートとして設定し、SG350XG/SG550XGデバイスのスタッキングポートに接続する必要があります。

Sx350XとSG350XGのフィーチャセットは同じですが、Sx550XとSG550XGのフィーチャセットも同じです。ただし、機能のサポートとテーブルサイズにはいくつかの違いがあります。これらの機能では、ハイブリッドスタックがこれらの機能/テーブルの最小分母をサポートします。次に、各ハイブリッドスタックタイプごとの相違点と、各ユニットタイプとハイブリッドスタックで使用される設定を示します。

550Xおよび550XG機能サポートの比較

アウトオブバンド(OOB)ポート	Not Supported	サポート対象	Not Supported
メディアアクセスコントロール(MAC)テーブルのサイズ	16 K	64K	16 K
アクセスコントロールリスト(ACL) Ternary Content-Addressable Memory(TCAM)	3K - 予約済み	2K - 予約済み	2K - 予約済み
アドレス解決プロトコル(ARP)テーブルサイズ	4K - 予約済み	8K : 予約済み	4K - 予約済み
最大MACテーブルエージング	400	630	400

550Xおよび550XG機能サポートの比較

OOBポート	Not Sup
MACテーブルサイズ	16 K
ACL TCAM	1K : 予約
ルータTCAM	992 (各
ARPテーブルサイズ	1K : 予約
マルチキャストグループの数	2K
IPv6インターフェイスの最大数	106
IPv6ホストの最大数	210
Onlink IPv6プレフィックスの最大数	200
最大MACテーブルエージング	400
IPv6手動トンネル/ 6tp4トンネル/サイト内自動トンネルアドレッシングプロトコル(ISATAP)ルーティングトンネル	サポート

スタック内のスタックユニットモードの一貫性

スタック内のすべてのユニットは、同じスタックユニットモードである必要があります。

スタックが初期化されると、スタックのユニットに関する情報を収集するトポロジ検出アルゴリズムが実行されます。

アクティブスイッチになるようにユニットを選択した後、スタック単位モードに一貫性がない場合、ネイバーからのスタックへの参加要求を拒否できます。スタックユニットモードが原因でユニットが拒否されると、ユニットは論理的にシャットダウンされ (ポートはトラフィックを送受信できません)、すべてのLED (システム、FAN、ユニットID、ネットワークポート、スタックポートLED) がオンになります。スタックユニットモードに関する情報は、アクティブスイッチでSYSLOGエラーとして表示されます。

ユニットがこの状態から回復する唯一の方法は、電源から抜き取り、再度接続することです。この操作は、該当するユニットがスタックから切断されたときに行う必要があります。この操作の後、影響を受けるユニットモードを現在のスタックモードに変更し、ユニットをスタックに再結合することができます。

[この記事に関連するビデオを表示...](#)

[シスコのその他のテクニカルトークを表示するには、ここをクリックしてください](#)